

1

医療系学生への大切なメッセージ

Okayama Univ



岡山大学医療系学生は

「定期健康診断と指定の感染症対策（ワクチン接種等）」

を済ませなければ

病院実習を受けることはできない」

なぜか？

院内感染の予防

1. 自分自身の身を守る

医療活動の中で**感染する機会**は常にある。

大人になって小児のウイルス性疾患にかかると**重症化しやすい**。

2. 患者さんの安全をはかる

免疫の低下した患者さんが多数おられ、場合によっては

生命の危機にさらしてしまう危険性がある。入職時には**証明書**が必要です！



（岡山大学病院入院棟）

➡ 将来、医療に携わる人間にとって大切な視点！

② 感染症対策: ワクチン接種・結核診断検査の流れ

Okayama Univ

★麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン:

～1歳以降に2回以上のワクチン接種が必要（母子健康手帳等で確認を）～
ワクチン接種未完了者は、出来るだけ早く必要なワクチン接種を受けて、
接種証明書を教務に必ず提出。★ホケカンでも有償接種を開始予定です。

★B型肝炎ワクチン（新入生健康診断時に血液検査実施）

抗体陰性者(約95%の方)は接種が必要です。アナウンスに従って手続き
(予約・接種料支払い)をして、所定の日にワクチン接種を受けること。

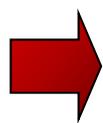
☆結核診断検査（新入生健康診断時に血液検査実施）“IGRA”

陰性者以外はホケカンから呼び出し。自覚症状，胸部X線検査のチェック
などを行い，必要なら専門医療機関を紹介、受診して精密検査など。

★インフルエンザワクチン

流行期前に，病院実習前の該当学年に全員施行

★その他は任意の接種ですが、流行期前にはホケカンで有償接種します。



B型肝炎ウイルス検査・結核診断検査およびインフルエンザワクチン
(病院実習前のみ)は大学病院の経費で支払われます。
その他のワクチン接種費用等は個人負担となります。

◎以上は病院実習の最低基準で，留学には不十分なことが多い（髄膜炎菌性髄膜炎、
ジフテリア・百日咳・破傷風の追加接種など）。必要なら早めの対応を！

③ 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について

Okayama Univ



★感染拡大防止について：

- 引き続き**基本的な感染予防対策**を！鹿田キャンパスの規則に従うこと
- 令和5年5月8日から感染症法上の5類感染症になりますが、取り扱いの分類が変わるだけで、**ウイルス自体が変わる訳ではありません！**
- **ワクチン接種**の機会を逃さずに接種＝医療に関わる者としての自覚を！

★避けるべき状況 = 集団感染のリスク“密”を避ける＝“ゼロ密”に！

1. 換気の悪い密閉空間
2. 大勢が密集（手の届く距離）した状態 = クラスター発生のリスク
3. 近距離での会話や大声での発声

- 感染リスクが高まる“**5つの場面**”（厚生労働省）にも注意！
- 多数が集まるイベントや集会、歓送迎会、海外渡航等の際の注意を確認

★体調不良について

- 必要時に**体温を測定**し記録しておく（体温計を持っていますか？）
- **風邪症状**がみられる場合→不要不急の**外出を控える**

対応の方針が随時変更（特に5類に変更以降）になる可能性があります。

【参考】岡山大学および保健管理センターのホームページ → **確認**を！
「**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について**」等